区分	卦(か)	走	爻	Ø	本	文
30	離為火	ッ 離は、貞しきに	がるし。こ	まる。牝牛	っゃしな ·を畜えは	<sup>きち</sup> <b>i吉</b> なり。
	初爻	える 履むこと錯然だ	こり。これを	<sup>けい</sup> を敬すれば	ょが <b>が咎なし</b> 。	
	二爻	こうり げんきち <b>黄離、元吉なり</b> 。				
	三爻	ひかた 日 <b>昃むくの</b> 離れ らん。凶なり。	ょり。 <del>缶</del> を	<sup>う</sup> ・鼓ちて歌	わざれば	たいてつ なげき 、大耋の嗟あ
	四爻	とつじょ らいじょ <b>突如それ来如</b> :	たり。 <b>焚</b> 如	たり、死す	。 ロたり、棄	如たり。
	五爻	<sup>なみだ</sup> いだ <b>涕 を出すこと</b> え	たじょく 它若たり。	成むこと	さじゃく 差若たり。	きち 吉なり。
	六爻	まう 王もって出征 <sup>-</sup> たぐい あら 醜 に匪ざれば		とありて	きら くじ <b>首を折く</b> 。	<sup>う</sup> 獲るものその

<sup>※</sup>書き下し文は、易経(上)(下)~高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。